事業区分 企画立案

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		病院運営協議会						所 	健康部健康課
事務事業の概要	行政計画	事業NO. —	業NO. — 計画事業名 (行政計画外事業)						
		[基本目標]						事業の開	始•終了年度
	長期総合 計画体系	[小 柱]	小 柱]					[事業開始]	平成 1 9 年度
	可固体水	[施 策]	[施 策]					[終了予定]	- 年度
	根拠法令等	要綱	〔法令等	合等名〕 台東区中核病院運営協議会設置要綱、台東病院等運営協議会設置要綱					置要綱
	事業対象	直接の対象:永遠	接の対象:永寿総合病院、台東病院・老人保健施設千束 最終的な対象:区民						
	事業目的		・寿総合病院及び台東病院・老健千束の運営の透明性及び区民に対する説明責任を確保するとともに、各施設の運営改善を図り、もって地域の医療供給体制の充実につなげる。						
	事業内容	価・検証のうえ、 〇委員構成 区	協議会において、各施設がその機能及び役割を適切に果たしているかを、運営評価表を用いて客観的かつ合理的に評価・検証のうえ、公表するとともに、評価・検証結果を踏まえ各運営事業者に対し提言等を行う。 受委員構成 区民代表、学識経験者、保健医療関係団体、区議会議員及び区職員 協議会組織 各協議会内に小委員会(部会)を設置し、専門的見地から一次評価・検証を行う。						
		なし							
	補助金の有無	なし	 委託(内容					
事務事業の実績	種別	指標の	各称	(単位	目標値 (30年度)	25年度	26年度		27年度
		中核病院運営協議会	会開催回数		1	1		1	-
	活動指標	台東病院等運営協調	病院等運営協議会開催回数		1	1		1	
		中核病院の評価項目 るA評価の割合	目(5種類)に対す	%	80.0	80.0		80.0	80.0
	成果指標	台東病院等の評価項		%	85.0	53.8		84.6	84.6
		対するA評価の割合			00.0	1,611		471	470
	次 弄识 (千	るコスト(人件費など)			6,391		4,251	6,01	
	事務事業コス	- 1 hannananananananananananananananananana	物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1,068		62	34
	(単位:千円	円) その他の:	その他のコスト(扶助費・補助費など)					410	44:
		総経費	総経費					4,723	6,492
	財源項目	受益者負担	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0		0	(
	(単位:千円	Π)	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					0	(
	(<u>+</u> <u>U</u> · .	一般財源	(区負担額)		8,002		4,723	6,492	
			が平成26年度より取り組んでいる台東病院等運営方針の実施状況について、あらたに設定した活動・成果 づき、台東病院等運営協議会において評価・検証を行った。						
評価の視点		評価の理由							
	必要性	3	運営の透明性及び区民に対する説明責任を確保するためには、各施設の運営状況等を客観的に評価・検証し、その結果を区民に分かりやすく伝える必要がある。						
	効率性	3	区民代表、学識経験者、保健医療関係者、区議会議員及び区職員で構成しており、多角的な視点で評価・検証を行うことができる。また、必要に応じて開催回数等を調整することができる。						
	手段の適切性 4		協議会における評価・検証及びその結果の公表により、運営の透明性及び区民に対する説明責任を確保できる。また、各運営事業者は、区からの提言等を遵守する必要があるため、各施設の運営改善が図られる。						
	目的達成原	前年度の協議会における評価・検証結果を踏まえ、各運営事業者が継続的に運営改善等に取り組んだ結果、各施設とも各協議会より高評価を受け、目標を達成することができた。							
Γ≣π/	価の理由1(反反)				後の方向性	

[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)

各施設に対する評価は良好であり目標も達成されているが、今年度に診療報酬が改定される など、各施設を取り巻く環境が刻々と変化している中、今後とも各施設の運営状況を維持・改善し、運営の透明性及び区民に対する説明責任を確保するためには、引き続き、本事業による厳正な評価・検証等を実施していく必要がある。

価 結

維持

拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了